

# 平成25年度

教科・科目名 科学年コース	武道(空手道・剣道)航空科・普通科2・3年	授業時間数/週	1時間
授業の目標	日本の伝統文化である武道を通じて、礼節を尊ぶ精神と公正な態度を養う。自己の最善を尽くし、協力して個人や集団の目標実現に向かって努力する能力・態度を身に付ける。		
授業内容の方法	武道(空手道・剣道)に分かれて、基本動作そして対人的技能向上を目指す。相手を尊重する心といった社会的態度や行動をも養わせるように授業を展開する。		
評価方法について	試験 80点      評点 20点		
使用テキスト  教科書  副教材	空手道・・・空手胴着、袴 剣道・・・竹刀、日本手ぬぐい(授業用防具)		
年間授業計画	前期 4月 1学年時の復習 5月 基本稽古 6月 基本稽古 7月 基本稽古		後期 9月 形稽古、基本稽古(前期復習) 10 月 形稽古、基本稽古(2段技) 11月 形稽古、基本稽古 (体当たりからの技) 12月 形稽古、基本稽古(切り返し) 1月 形稽古、基本稽古(切り返し) 2月 形稽古、打ち込み稽古 3月 試験

平成25年度

普通科 2・3年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 時間	・武道 空手道、剣道 オリエンテーション	・武道を学ぶ基本姿勢、礼儀作法を身に付けさせる。 ・返事、挨拶を徹底させる。	・武道の取り組み方を理解する。 ・武道における礼儀作法を理解させ、実際に行っていく。 ・形稽古、基本稽古ともに、基礎を重視し稽古に励ませる。
5月 配当時間 時間	基本稽古	・武道を学ぶ基本姿勢、礼儀作法を身に付けさせる。 ・1年次の復習も兼ね、基本動作から見つめなおす。 ・武道の本質をもう一度考えさせる。	・武道の取り組み方を理解する。 ・武道における礼儀作法を理解させ、実際に行っていく。 ・形稽古、基本稽古ともに、基礎を重視し稽古に励ませる。
6月 配当時間 時間	基本稽古	・武道を学ぶ基本姿勢、礼儀作法を身に付けさせる。 ・基本を重ねることで、心・技・体が一致していくことを理解させる ・踏み込みができるよう、技が一本になる稽古を実施していく	・武道の取り組み方を理解する。 ・武道における礼儀作法を理解させ、実際に行っていく。 ・形稽古、基本稽古ともに、基礎を重視し稽古に励ませる。
7月 配当時間 時間	基本稽古	・武道を学ぶ基本姿勢、礼儀作法を身に付けさせる。 ・1年次の復習も兼ね、基本動作から見つめなおす。 ・武道の本質をもう一度考えさせる。 ・小さい動きにならないように、大きい動作を心がけさせる	・武道の取り組み方を理解する。 ・武道における礼儀作法を理解させ、実際に行っていく。 ・形稽古、基本稽古ともに、基礎を重視し稽古に励ませる。
9月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古(二段技)	・形稽古を徹底的に実施していくことで、足腰の安定感を身に付ける ・基礎の形を完全にマスターさせる ・剣道、実践技へと発展していく。その中で二段技の習得を目指す ・小手、面としっかり二段に分けて踏み込みができるようにする	・慣れが出てくる中で、礼儀作法が軽視されないように心がけていく ・形稽古の中で、より制度の高い形がうてるように指導し、取り組み方を評価する ・打ち込みの中で、2回踏み込めているかを評価の対象とする

後期 10月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古(体当たりからの技)	・形稽古を徹底的に実施していくこと で、足腰の安定感を身に付ける ・基礎の形を完全にマスターさせる ・剣道、実践技へと発展していく。その 中で二段技の上達を目指す ・技 を繰り返し、体当たりをしてからさらに 技を出せるようにする	・慣れが出てくる中で、礼儀作法が 軽視されないように心がけていく ・形稽古の中で、より制度の高い形が うてるように指導し、取り組み方を評 価する ・体当 たりをする中で、相手に体を当てるこ とができるかを評価の基準とす る
11月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古(切り返し)	・形稽古を徹底的に実施していくこと で、足腰の安定感を身に付ける ・基礎の形を完全にマスターさせる ・剣道、実践技へと発展していく。その 中で二段技の習得を目指す ・小 手、面としっかり二段に分けて踏み込 みができるようにする ・剣道 の基本稽古、切り返しを正しく理解さ せて取り組ませる	・慣れが出てくる中で、礼儀作法が 軽視されないように心がけていく ・形稽古の中で、より制度の高い形が うてるように指導し、取り組み方を評 価する ・打ち 込みの中で、4回踏み込んでいるか を評価の対象とする ・大きく 振りかぶること、武道館に響き渡る気 合いが出ているかどうかを評価する
12月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古(鑢ぜりからの引き技)	・形稽古を徹底的に実施していくこと で、足腰の安定感を身に付ける ・基礎の形を完全にマスターさせる ・剣道、実践技へと発展していく。その 中で二段技の踏み込みの強化を目指 す ・ 鑢ぜり合いから、大きく振りかぶりしっ かりと踏み込んでから技が出せるよ うにする	・慣れが出てくる中で、礼儀作法が 軽視されないように心がけていく ・形稽古の中で、より制度の高い形が うてるように指導し、取り組み方を評 価する ・打ち 込みの中で、2回踏み込んでいるか を評価の対象とする ・鑢と鑢 が接触した鑢ぜり合いができている かを指導する
1月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古(三段技)	・形稽古を徹底的に実施していくこと で、足腰の安定感を身に付ける ・基礎の形を完全にマスターさせる ・剣道、実践技へと発展していく。その 中で二段技の完成へと近づける ・ 小手、面、胴としっかり三段に分けて 踏み込みができるようにする ・連 続して技が繰り返し出せるよにする	・慣れが出てくる中で、礼儀作法が 軽視されないように心がけていく ・形稽古の中で、より制度の高い形が うてるように指導し、取り組み方を評 価する ・打ち 込みの中で、連続して踏み込んでいる かを評価の対象とする
2月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古、打ち込み稽古、地稽古 試験内容	・形稽古の成果を、個人、集団で拝見 させる ・ 様々な種類の形を体験させることで、 形の幅を広げる ・試合 に近い、地稽古を取り入れ実践に向 けた剣道に発展させる ・試験内 容を伝え、模擬試験をやらせていく	・基礎的な形から発展した形へと発 展していく中で、形を打つ際の技が メリハリがつくようにする ・実 践に入ったことで、大変危に険なる ので、安全に注意して稽古に励ませ る ・気合が 出ているかを、評価の対象とする。
3月 配当時間 時間	空手道・・・形稽古 剣道・・・基本稽古、打ち込み稽古、地稽古 試験	・形稽古の成果を、個人、集団で拝見 させる ・ 様々な種類の形を体験させることで、 形の幅を広げる ・試合 に近い、地稽古を取り入れ実践に向 けた剣道に発展させる ・武道の 中の、空手・剣道ということを理解し試 験をさせる	・基礎的な形から発展した形へと発 展していく中で、形を打つ際の技が メリハリがつくようにする ・実 践に入ったことで、大変危に険なる ので、安全に注意して稽古に励ませ る ・気合が 出ているかを、評価の対象とする ・1年間の総まとめとする